

〈令和7年11月26日（水曜日）vol.439〉

~~~~~ トピックス ~~~~

☆「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定の結果を公表しました

地域の活性化や所得向上に取り組む優良な事例として、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第12回選定）に全国から30地区（27団体と個人3名）が選定され、グランプリは北海道函館市の一般社団法人 Local Revolution に決定しましたのでお知らせします。

全国の選定結果はこちらのウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/251118.html>（プレスリリース）

☆「ノウフク・アワード2025」選定結果を公表しました

農林水産省では、農福連携に取り組んでいる優れた事例を「ノウフク・アワード」として表彰し、全国への普及を推進しています。

今般、応募のあった215団体の中から受賞団体が決定しましたのでお知らせします。

選定結果等詳細はこちらのウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/251125.html>（プレスリリース）

☆米の消費動向・水田政策に係るアンケート調査の実施について

令和9年度（2027年度）から実施する水田政策の見直しに向けては、消費者の皆様を含め、関係者の皆様の幅広い意見を聞くことが不可欠です。

このため、農林水産省は、消費者の皆様を対象に、米の消費動向・水田政策に係るアンケート調査を実施します。

調査期間：令和7年11月20日（木）から令和7年12月19日（金）まで

調査の概要等詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s\\_taisaku/251120.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/251120.html)（プレスリリース）

---

《 新着情報 》

◇令和7年産米の相対取引価格・数量（令和7年10月）が公表されました

令和7年産米の相対取引価格・数量（令和7年10月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 37,058円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 156%）

相対取引数量 336,796 玄米トン（対前年同期比 123%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251118.html>（プレスリリース）

◇米に関するマンスリーレポート（11月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和7年11月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、「米の基本指針（令和7年10月31日公表）の変更のポイント」「令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量」「酒造好適米の全体需給の推計」が特集されています。

米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251118\\_1.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/251118_1.html)（プレスリリース）

## ◇ 令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量が公表されました

農林水産省から令和7年産水稻の作付面積と予想収穫量（10月25日現在）が公表されましたのでお知らせします。

全国の水稻作付面積（主食用）は136.7万ヘクタールで、前年産より10.8万ヘクタール増加しました。生産者が使用しているふるい目幅ベースで718.1万トンで、前年産より66.2万トンの増加が見込まれています。

滋賀県産水稻の予想収穫量見込みは以下のとおりです。

＜滋賀県産＞（カッコ内は対前年差）

水稻作付面積（主食用）29,300ha（+1,900ha）、

予想収穫量（主食用）148,000t（+15,400t）、作況単収指数105

詳しくは以下のウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y4](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4)（全国）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukeikikaku/251118.html>（近畿）

## ◇ 令和7年度農村RMO推進フォーラムの開催について

農村RMOの普及啓発及び農村RMOに取り組む関係者の知見の向上と情報・意見交換を図ることを目的として、近畿農政局、兵庫県及び株式会社JTB共催で「農村RMO推進フォーラム」が開催されますのでお知らせします。

開催日時：令和7年12月15日（月）13時20分～16時40分

開催場所：兵庫県農業共済会館7階 大会議室（兵庫県神戸市中央区下山手通4-15-3）

対面及びオンライン同時開催 ※オンラインはZoomまたはYouTubeで視聴可能

定員：会場100名／オンライン200名

参加対象者、プログラム、申込み方法等詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/251119.html>（プレスリリース）

## ◇ 「令和7年度病害虫発生予報第9号」が発表されました

農林水産省から、「令和7年度病害虫発生予報第9号」が発表されましたのでお知らせします。

作物共通では、オオタバコガ、シロイチモジヨトウ及びハスモンヨトウの発生が、関東、東海等の複数の地域の一部で多くなると予想されています。

なお、滋賀県内の情報については、滋賀県病害虫防除所から発出される情報をご覧ください。

詳細についてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/syokubo/251112.html>（病害虫発生予報第9号）

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>（滋賀県病害虫防除所）

## ◇ 宮崎県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

11月22日に宮崎県日向市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内5例目）されました。（肉用鶏約4.8万羽）

農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syounan/douei/251122.html>（国内5例目）

## ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

・先週分の新たな公募はありません。

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（補助事業参加者の公募）

## 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・令和7年度第4回食育推進評価専門委員会（12月8日）
- ・第25回農業資材審議会種苗分科会（12月3日）
- ・農林水産政策研究所研究成果報告会（12月2日）

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

---

## 《お知らせ》

### ○ 農林水産省ウェブマガジンaff（あふ）11月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2025年11月号の特集は、「米」です。

第4回の配信は、「米の先物取引を知る」です。将来の売値/買値をあらかじめ決めておくことで価格変動のリスクを軽減できる先物取引。2024年8月に始まった米の指數先物取引を紹介しています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

### ○ 統計公表情報

- ・作物統計調査 令和7年産びわ、とうとう、うめの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kazyu/#y5](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y5)

- ・作物統計調査 令和7年産水稻の作付面積及び10月25日現在の予想収穫量（再掲）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y4](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y4)

- ・家畜排せつ物管理方法等実態調査（令和6年8月1日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/katiku/index.html#r>

---

## 《日常的に活用できる情報》

予算情報 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画

補助事業 MAFF アプリ 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金

米政策・麦・大豆 野菜・果樹・花き 茶・薬用作物・こんにゃく

収入保険 有機農業・環境保全型農業 農業生産工程管理（GAP）

畜産 地域計画 就農情報・農業分野における外国人受入

スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出

インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計

などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしています。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail : [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)

- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン（滋賀県拠点）へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付

けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へはbccにて送信しております。